

# 宮城県感染症発生動向調査情報

令和8年4月9日発行

2026.3.30 ~ 2026.4.5 - 第14週 -

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)		
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	
急性呼吸器感染症定点	急性呼吸器感染症*1	420 84.00	445 44.50	457 91.40	272 54.40	119 29.75	1,440 55.38	3,153 57.33	60,542
	インフルエンザ*2	6 1.20	37 3.70	32 6.40	21 4.20	7 1.75	92 3.54	195 3.55	16,868
	新型コロナウイルス感染症*2	12 2.40	33 3.30	20 4.00	5 1.00	4 1.00	32 1.23	106 1.93	2,466
小児科定点	RSウイルス感染症*2		1 0.17				5 0.33	6 0.19	229
	咽頭結膜熱*2		1 0.17	2 0.67			2 0.13	5 0.16	77
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎*2	4 2.00	24 4.00	9 3.00	3 1.00		25 1.67	65 2.10	975
	感染性胃腸炎	15 7.50	14 2.33	25 8.33	4 1.33	6 3.00	45 3.00	109 3.52	2,359
	水痘	3 1.50	1 0.17	2 0.67	1 0.33		2 0.13	9 0.29	122
	手足口病							0	3
	伝染性紅斑						1 0.07	1 0.03	63
	突発性発しん	2 1.00		3 1.00	1 0.33		2 0.13	8 0.26	74
	ヘルパンギーナ*2							0	1
	流行性耳下腺炎			1 0.33				1 0.03	10
眼科定点	急性出血性結膜炎							0	1
	流行性角結膜炎						5 0.83	5 0.42	64
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)							0	3
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0	0
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0	0
	マイコプラズマ肺炎	1 1.00			2 2.00			3 0.30	42
	無菌性髄膜炎							0	0
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	2	1		3				
	川崎病		2				1		
	不明発疹症								

\*1 急性呼吸器感染症は、急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎)又は下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を指す病原体による症候群の総称です。

\*2 急性呼吸器感染症に含まれる感染症

### 【入院患者(仙台市を含む基幹定点報告)】

インフルエンザ: 7例(前週比較: 0例)  
 新型コロナウイルス感染症: 27例(前週比較: +5例)  
 \* 定点医療機関の院内感染を反映することもあります。

### 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～  
 感染性胃腸炎患者より

大崎管内 第12週採取分 ノロウイルスGⅡ群 5件  
 石巻管内 第14週採取分 ノロウイルスGⅡ群 2件

急性呼吸器感染症患者より  
 第14週採取分(8検体)

ヒトメタニューモウイルス 3件、RSウイルスサブグループA 1件、  
 パラインフルエンザウイルス2型 1件、エンテロウイルス属 1件  
 陰性 3件

※ 一つの検体から複数の病原体が検出されることがあります。

### 【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】 1/8に情報更新

解析結果は下記URLを参照ください。  
<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

### 参考 ～仙台医療センターウイルスセンターウイルス分離情報～

検査結果は下記URLを参照ください。  
<https://nsmc.hosp.go.jp/Subject/26/virus/weekly.html>

## 4. 今週のコメント

### 【急性呼吸器感染症】

急性呼吸器感染症の定点当たりの患者報告数は、前週の60.80人から57.33人へとわずかに減少し、インフルエンザの報告数も8週連続で減少しました。急性呼吸器感染症患者検体からは、ヒトメタニューモウイルス、RSウイルス、パラインフルエンザウイルスが検出されており、これらのウイルスによる呼吸器感染症が流行する可能性も考えられます。今週から新学期が始まり、新たな感染機会の増加が懸念されます。今後も動向に注意し、引き続き、咳エチケットの徹底や、手洗いなど、基本的な感染対策を心がけましょう。

### 【梅毒】

梅毒の患者報告数は年々増加傾向にあります。第14週までの患者報告数が53名と昨年同時期の報告数を上回っています。梅毒は梅毒トレポネーマによる感染症で、感染経路の多くは性的接触によるものです。生殖器にしこりやただれ等の症状が出るほか、妊婦の場合は流産等の恐れもあるので感染が疑われる場合には早期に医師の診断、治療を受けてください。

宮城県: <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/situkan/aidskensa-202004.html>  
 厚生労働省: [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/seikansenshou/syphilis.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/seikansenshou/syphilis.html)

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし  
 2類感染症: 結核  
     仙南管内 男性1名  
     大崎管内 女性1名  
     仙台管内 男性1名、女性2名  
 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症  
     仙南管内 男性1名(O26)  
 4類感染症: 報告なし  
 5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症  
     仙台管内 男性1名(*Klebsiella pneumoniae*)  
     後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)  
     仙台管内 男性1名  
     侵袭性肺炎球菌  
     仙南管内 女性1名  
     仙台管内 男性1名(第13週)  
     水痘(入院例)  
     仙台管内 男性1名、女性1名  
     梅毒  
     石巻管内 男性1名  
     仙台管内 男性1名(第13週)、男性3名、女性2名

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

令和7年第15週から、国の基準が見直されるまでの間、警報開始/継続基準値及び注意報開始基準値については参考値として取り扱います。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課

電話 022-211-3644

# 宮城県定点週報告対象疾病の推移

